

問1 インターネットを使って自分の考えや写真などを公開するとき、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. 夜遅い時間に投稿すること 2. できるだけ多くの人に反応をもらうこと 3. 名前や住所などの個人情報を載せないこと 4. できるだけ長い文章を投稿すること

問2 災害の情報を集めるときに、最も大切にすべき態度はどれですか。

1. 一番早く流れた情報だけを信じる 2. テレビの情報だけを信じる 3. 一つの情報だけでなく、いくつかの情報調べてから判断する 4. 近所の人が言っていたことをそのまま信じる

問3 インターネットで情報を発信するときに、特に気をつけるべきことは何ですか。

1. 一度出した情報は消すのがむずかしいこと 2. インターネットでは買い物ができないこと 3. 情報のやり取りに時間がかかること 4. 世界中の人と交流ができないこと

問4 現代のテレビ放送で主流となっている、コンピュータの技術を使って情報を送る方式を何といいますか。

1. 衛星放送 2. デジタル放送 3. アナログ放送 4. コマーシャル放送

問5 テレビや新聞、インターネットなど、いろいろなメディアを使い分けることが大切な理由として、正しいものはどれですか。

1. テレビや新聞を使うことは、もう時代遅れだから 2. どれか一つのメディアだけで、世の中のすべてのことがわかるから 3. すべてのメディアは、インターネットがつながっていないと使えないから 4. メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから

問6 なぜ、ニュース番組などの情報は、一つだけでなく複数の新聞やテレビ局のものを見る必要があるのでしょうか。

1. すべてのニュースは必ず誰かによって作られているから 2. 発信元によって内容が異なることがあるから 3. テレビ局や新聞社の数が多いほうが楽しいから 4. 一つのニュースだけでは内容が短すぎて分からないから

問7 ニュース番組を作る時に、もっとも大切にしなければならないことは何ですか。

1. いろいろな視点から伝える 2. できるだけ早く一番に伝える 3. 視聴者が驚くことだけを選ぶ 4. 特定の立場だけに合わせる

問8 インターネットを使って自分の意見を世界中の人に向けて発信することの大きな強みは何ですか。

1. だれでもテレビの番組を自由につくれること 2. 必ず正しい情報だけが載っていること 3. 世界中の人に自分の考えをすぐ伝えることができること 4. インターネットを使うための費用が完全にかからないこと

問9 テレビ番組の合間に流れる広告映像のことを何といいますか。

1. デジタル放送 2. ニュース 3. コマーシャル 4. 衛星放送

問10 インターネットを使って情報を発信するとき、守らなければならないルールや責任のことを何といいますか。

1. 情報モラル 2. 情報ネットワーク 3. 情報通信技術 4. 情報サービス

問11 ニュース番組を作る時に、最初に行われることはどれですか。

1. 編集会議 2. 放送 3. 取材 4. 映像の編集

問12 インターネットを使って調べ学習をするとき、一番大切なことは何ですか。

1. 一つのホームページだけを見てまとめる 2. できるだけたくさん情報を、確認せずにコピーする 3. 最初に出てきた検索結果をそのまま書く 4. 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する

問13 ニュースや天気予報など、いろいろな情報をわたしたちに届けるための手段を何といいますか。

1. プログラム 2. メディア 3. デジタル機器 4. ネットワーク

問14 大きな災害が発生したとき、テレビ局は通常の番組を切り替えて、命を守るために重要な情報を伝える番組を放送します。これを何といいますか。

1. 教養番組 2. バラエティ番組 3. ドキュメンタリー番組 4. 緊急特番

問15 インターネットで見つけた情報を他の人に教えたり、広めたりするときに、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. その情報が面白いかどうか 2. その情報を知っている人が多いかどうか 3. その情報が正しいかどうか 4. その情報が新しいかどうか

問16 テレビ、新聞、インターネットなどのメディアは、なぜいろいろな種類があるのでしょうか。その理由として最も適切なものを選びましょう。

1. インターネットがあれば他のものは必要ないから 2. メディアをたくさん作ると国が豊かになるから 3. どれを使っても同じ情報を得られるから 4. 情報の特性や目的に合わせて使い分けられるため

問17 映像がなく音声だけで情報を伝えるため、料理や運転など、ほかの作業をしながらでも耳から情報を得やすいメディアは何ですか。

1. 雑誌 2. 新聞 3. ラジオ 4. テレビ

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 3 名前や住所などの個人情報を載せないこと	インターネットに投稿した内容は世界中の誰でも見るることができるため、自分の住んでいる場所や名前などの「個人情報」が流出すると、思わぬ犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性があります。まずは自分の身を守るためのルールを意識することが大切です。
問2	答え 3 一つの情報だけでなく、いくつかの情報を調べてから判断する	メディアから流れる情報は、必ずしもすべてが正確とは限りません。間違った情報にまどわされないためには、一つの情報源だけでなく、複数の情報を確かめてから、何が正しいのかを自分で判断することがとても重要です。
問3	答え 1 一度出した情報は消すのがむずかしいこと	一度インターネット上に文章や写真を公開すると、誰かがその情報をコピーしたり保存したりするため、あとから完全に消すことはとても困難です。そのため、情報を発信するときは、誰かを傷つけるような内容ではないか、後で困るようなことはないか、よく考えてから操作することが大切です。
問4	答え 2 デジタル放送	現代のテレビ放送は、デジタル技術を使うことで、より多くの情報を素早く正確に届けられることができるデジタル放送が主流になっています。これによって、きれいな映像や音声を遠くまで送ることが可能になりました。
問5	答え 4 メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから	メディアにはそれぞれ「映像で伝えるのが得意」「紙でじっくり読める」「リアルタイムで流せる」といった異なる特性があります。一つのメディアだけですべてを知ることは難しいため、目的に応じてメディアを選んで使うことが大切です。
問6	答え 2 発信元によって内容が異なることがあるから	ニュースの発信元である新聞社やテレビ局によって、取り上げる内容や視点が異なることがあります。そのため、一つの情報をうのみにせず、いくつかの情報を比べながら冷静に判断することが、情報の正確さを見極めるために必要となります。
問7	答え 1 いろいろな視点から伝える	ニュースには、特定の一部の意見に偏らず、多角的な視点から公平に伝えることが求められています。そのため、情報の受け手である私たちは、一つの情報源だけを信じるのではなく、複数の視点から情報を確認し、冷静に判断することが大切です。
問8	答え 3 世界中の人に自分の考えをすぐ伝えることができること	インターネットは、遠くにいる人や世界中の人に対して、自分の考えや意見を瞬時に（すぐに）発信できるという大きな強み（特性）があります。ただし、だれでも発信できるため、インターネット上のすべての情報が正しいとは限らないことや、使うためにはパソコンやスマートフォン、通信の契約などが必要なことにも注意しましょう。
問9	答え 3 コマーシャル	コマーシャルは、商品やサービスを多くの人に知ってもらうための宣伝映像のことです。テレビ局はこのコマーシャルを放送することで得られる費用を使って、番組を制作・放送しています。
問10	答え 1 情報モラル	情報モラルとは、インターネットなどで情報をやり取りするときに、周りの人や社会に迷惑をかけないように守るべきルールや責任のことです。誰もが簡単に情報を発信できる時代だからこそ、一人ひとりが意識する必要があります。
問11	答え 1 編集会議	ニュース番組作りは、まず「編集会議」から始まります。この会議で、その日にどのようなニュースを伝えるか、どこに取材に行くかなどの計画を話し合ってから決めます。その後、取材、映像の編集、リハーサルなどを経て放送されます。
問12	答え 4 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する	インターネット上には、間違いや古い情報が含まれていることもあります。そのため、役所や公的機関が出しているページなど、情報の出所がはっきりしていて信頼できるものかどうかを確認することが、正しい情報を集めるための基本となります。
問13	答え 2 メディア	メディアとは、情報を受け手であるわたしたちに伝えるための手段や道具のことです。新聞やラジオ、テレビ、インターネットなどもすべてこのメディアに含まれます。
問14	答え 4 緊急特番	災害などの緊急時には、視聴者にいち早く正確な情報を届けられることが最優先されます。そのため、予定していた番組を変更し、緊急特番として情報を伝えます。
問15	答え 3 その情報が正しいかどうか	インターネット上には、間違った情報や、誰かを傷つけるような情報が混ざっていることがあります。情報の信頼性を確認せずに不用意に拡散してしまうと、社会に大きな影響を与えたり、トラブルの原因になったりするため、必ず確かめることが大切です。
問16	答え 4 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため	メディアにはそれぞれ特徴があります。例えば、速報性を重視するインターネットや、動画と音で詳しく伝えるテレビ、じっくり読める新聞など、届けたい情報の内容や目的に合わせて最適なものを選ぶことが大切です。
問17	答え 3 ラジオ	ラジオは音声だけで情報を伝えるメディアです。映像がないため目を使う必要がなく、料理や運転などの作業をしながらでも、耳から情報を得ることができるという特徴があります。

問1 インターネットで情報を発信するとき、特に気をつけるべきことは何ですか。

1. 一度出した情報は消すのがむずかしいこと
2. インターネットでは買い物ができないこと
3. 情報のやり取りに時間がかかること
4. 世界中の人と交流ができないこと

問2 映像がなく音声だけで情報を伝えるため、料理や運転など、ほかの作業をしながらでも耳から情報を得やすいメディアは何ですか。

1. 雑誌
2. 新聞
3. ラジオ
4. テレビ

問3 インターネットを使って情報を発信するとき、守らなければならないルールや責任のことを何といいますか。

1. 情報モラル
2. 情報ネットワーク
3. 情報通信技術
4. 情報サービス

問4 テレビや新聞、インターネットなど、いろいろなメディアを使い分けることが大切な理由として、正しいものはどれですか。

1. テレビや新聞を使うことは、もう時代遅れだから
2. どれか一つのメディアだけで、世の中のすべてのことがわかるから
3. すべてのメディアは、インターネットがつながっていないと使えないから
4. メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから

問5 ニュース番組を作る仕事の中で、実際に現場へ出かけて事件や事故の様子を取材し、情報を集める役割はどれですか。

1. アナウンサー
2. 番組編成責任者
3. 記者
4. 映像の編集責任者

問6 インターネットを使うことで生活はとてとても便利になりました。インターネットの大きな利点として、正しいものはどれですか。

1. 一度出した情報をいつでも完全に消せる
2. インターネットの情報はすべて正しい
3. 家から買い物をすることができる
4. 見知らぬ人とは絶対につながらない

問7 ニュース番組を作る時に、もっとも大切にしなければならないことは何ですか。

1. いろいろな視点から伝える
2. できるだけ早く一番に伝える
3. 視聴者が驚くことだけを選ぶ
4. 特定の立場だけに合わせる

問8 インターネットでの情報発信において、私たちが「責任を持つ」とはどのようなことですか。

1. たくさんの人が見ているから、自分の意見を無理やり押し付けること
2. 友達が書いた内容を、勝手に書き直して投稿すること
3. インターネットで調べたことは、すべて正しい情報だと信じること
4. 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること

問9 ニュースや天気予報など、いろいろな情報をわたしたちに届けるための手段を何といいますか。

1. プログラム
2. メディア
3. デジタル機器
4. ネットワーク

問10 大きな災害が起きたとき、なぜ東京にある「キー局」だけでなく、各地の「ローカル局」が協力して情報を伝える必要があるのでしょうか。

1. 全国の番組をすべて同じにするため
2. クイズ番組に参加するため
3. テレビ局の数が多すぎるから
4. 地域の細かい情報を集めて伝えるため

問11 災害の情報を集めるときに、最も大切にすべき態度はどれですか。

1. 一番早く流れた情報だけを信じる
2. テレビの情報だけを信じる
3. 一つの情報だけでなく、いくつかの情報調べてから判断する
4. 近所の人が言っていたことをそのまま信じる

問12 インターネットを使って調べ学習をするとき、一番大切なことは何ですか。

1. 一つのホームページだけを見てまとめる
2. できるだけたくさんの情報を、確認せずにコピーする
3. 最初に出てきた検索結果をそのまま書く
4. 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する

問13 インターネットで見つけた音楽や画像を、自分の調べ学習の発表で使いたいとき、どうするのがよいですか。

1. みんなが使っているから、何も気にせずそのまま使う
2. ルールを確認し、自分だけで判断できないときは大人に相談する
3. 名前さえ書かなければ、どんな画像を使っても問題ない
4. インターネットにあるものなら、何をしても自由なのでそのまま使う

問14 インターネットで見つけた情報を他の人に教えたり、広めたりするとき、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. その情報が面白いかどうか
2. その情報を知っている人が多いかどうか
3. その情報が正しいかどうか
4. その情報が新しいかどうか

問15 なぜ、ニュース番組などの情報は、一つだけでなく複数の新聞やテレビ局のものを見る必要があるのでしょうか。

1. すべてのニュースは必ず誰かによって作られているから
2. 発信元によって内容が異なることがあるから
3. テレビ局や新聞社の数が多いほうが楽しいから
4. 一つのニュースだけでは内容が短すぎて分からないから

問16 テレビ、新聞、インターネットなどのメディアは、なぜいろいろな種類があるのでしょうか。その理由として最も適切なものを選びましょう。

1. インターネットがあれば他のものは必要ないから
2. メディアをたくさん作ると国が豊かになるから
3. どれを使っても同じ情報を得られるから
4. 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 一度出した情報は消すのがむずかしいこと	一度インターネット上に文章や写真を公開すると、誰かがその情報をコピーしたり保存したりするため、あとから完全に消すことはとても困難です。そのため、情報を発信するときは、誰かを傷つけるような内容ではないか、後で困るようなことはないか、よく考えてから操作することが大切です。
問2	答え 3 ラジオ	ラジオは音声だけで情報を伝えるメディアです。映像がないため目を使う必要がなく、料理や運転などの作業をしながらでも、耳から情報を得ることができるという特徴があります。
問3	答え 1 情報モラル	情報モラルとは、インターネットなどで情報をやり取りするときに、周りの人や社会に迷惑をかけないように守るべきルールや責任のことです。誰もが簡単に情報を発信できる時代だからこそ、一人ひとりが意識する必要があります。
問4	答え 4 メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから	メディアにはそれぞれ「映像で伝えるのが得意」「紙でじっくり読める」「リアルタイムで流せる」といった異なる特性があります。一つのメディアですべてを知ることは難しいため、目的に応じてメディアを選んで使うことが大切です。
問5	答え 3 記者	記者は現場へ行って、何が起きているのかを調べたり、関係者に話を聞いたりしてニュースの材料を集めるのが主な役割です。アナウンサーはスタジオで情報を読み上げ、番組編成責任者は番組の組み立てを考え、編集責任者は映像をつなぎ合わせる仕事を担当しています。
問6	答え 3 家から買い物をすることができる	インターネットが普及したことで、お店に行かなくても自宅から買い物ができたり、世界中の人とすぐにメッセージのやり取りができたりと、生活がとても便利になりました。一方で、情報が広がる速さは非常に速いですが、間違った情報が混ざっていることもあるため、注意して利用する必要があります。
問7	答え 1 いろいろな視点から伝える	ニュースには、特定の一部の意見に偏らず、多角的な視点から公平に伝えることが求められています。そのため、情報の受け手である私たちは、一つの情報源だけを信じるのではなく、複数の視点から情報を確認し、冷静に判断することが大切です。
問8	答え 4 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること	インターネットは多くの人がつながる場所であり、自分が何気なく投稿した言葉が、誰かを深く傷つけてしまったり、大きな誤解を生んだりすることがあります。小学生であっても、発信した内容に対して「自分の言葉に責任を持つ」という自覚を持つことが、情報社会で生きるために欠かせません。
問9	答え 2 メディア	メディアとは、情報を受け手であるわたしたちに伝えるための手段や道具のことです。新聞やラジオ、テレビ、インターネットなどもすべてこのメディアに含まれます。
問10	答え 4 地域の細かい情報を集めて伝えるため	遠く離れた東京のテレビ局だけでは、被災地の細かい状況を把握することが難しい場合があります。地域に根ざしたローカル局が連携し、現場の正確な情報を伝えることで、より早く地域の安全を守る情報が届けられます。
問11	答え 3 一つの情報だけでなく、いくつかの情報を調べてから判断する	メディアから流れる情報は、必ずしもすべてが正確とは限りません。間違った情報にまどわされないためには、一つの情報源だけでなく、複数の情報を確かめてから、何が正しいのかを自分で判断することがとても重要です。
問12	答え 4 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する	インターネット上には、間違いや古い情報が含まれていることもあります。そのため、役所や公的機関が出しているページなど、情報の出所がはっきりしていて信頼できるものかどうかを確認することが、正しい情報を集めるための基本となります。
問13	答え 2 ルールを確認し、自分だけで判断できないときは大人に相談する	インターネット上の音楽や画像には、それを作った人の権利（著作権）がある場合があります。勝手に使うとトラブルになる可能性があるため、まずは正しいルールを確認し、迷ったり判断に困ったりしたときは、必ず周りの大人に相談することが大切です。
問14	答え 3 その情報が正しいかどうか	インターネット上には、間違った情報や、誰かを傷つけるような情報が混ざっていることがあります。情報の信頼性を確認せずに不用意に拡散してしまうと、社会に大きな影響を与えたり、トラブルの原因になったりするため、必ず確かめることが大切です。
問15	答え 2 発信元によって内容が異なることがあるから	ニュースの発信元である新聞社やテレビ局によって、取り上げる内容や視点が異なることがあります。そのため、一つの情報をうのみにせず、いくつかの情報を比べながら冷静に判断することが、情報の正確さを見極めるために必要となります。
問16	答え 4 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため	メディアにはそれぞれ特徴があります。例えば、速報性を重視するインターネットや、動画と音で詳しく伝えるテレビ、じっくり読める新聞など、届けたい情報の内容や目的に合わせて最適なものを選ぶことが大切です。

問1 インターネットでの情報発信において、私たちが「責任を持つ」とはどのようなことですか。

- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|--|
| 1. たくさんの人が見ているから、自分の意見を無理やり押し付けること | 2. 友達が書いた内容を、勝手に書き直して投稿すること | 3. インターネットで調べたことは、すべて正しい情報だと信じること | 4. 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること |
|------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|--|

問2 テレビ番組の合間に流れる広告映像のことを何といいますか。

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. デジタル放送 | 2. ニュース | 3. コマーシャル | 4. 衛星放送 |
|-----------|---------|-----------|---------|

問3 大きな災害が発生したとき、テレビ局は通常の番組を切り替えて、命を守るために重要な情報を伝える番組を放送します。これを何といいますか。

- | | | | |
|---------|------------|---------------|---------|
| 1. 教養番組 | 2. バラエティ番組 | 3. ドキュメンタリー番組 | 4. 緊急特番 |
|---------|------------|---------------|---------|

問4 テレビや新聞、インターネットなど、いろいろなメディアを使い分けことが大切な理由として、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|---------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. テレビや新聞を使うことは、もう時代遅れだから | 2. どれか一つのメディアだけで、世の中のすべてのことがわかるから | 3. すべてのメディアは、インターネットがつながっていないと使えないから | 4. メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから |
|---------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|

問5 インターネットを使って自分の考えや写真などを公開するとき、最も気をつけるべきことは何ですか。

- | | | | |
|-----------------|-----------------------|------------------------|---------------------|
| 1. 夜遅い時間に投稿すること | 2. できるだけ多くの人に反応をもらうこと | 3. 名前や住所などの個人情報を載せないこと | 4. できるだけ長い文章を投稿すること |
|-----------------|-----------------------|------------------------|---------------------|

問6 大きな災害が起きたとき、なぜ東京にある「キー局」だけでなく、各地の「ローカル局」が協力して情報を伝える必要があるのでしょうか。

- | | | | |
|---------------------|-----------------|------------------|----------------------|
| 1. 全国の番組をすべて同じにするため | 2. クイズ番組に参加するため | 3. テレビ局の数が多すぎるから | 4. 地域の細かい情報を集めて伝えるため |
|---------------------|-----------------|------------------|----------------------|

問7 デジタル放送の大きな特徴として、視聴者がテレビ番組に対してクイズの答えを送ったり、意見を送ったりすることができる仕組みを何といいますか。

- | | | | |
|---------|-----------|--------|---------|
| 1. 一方通行 | 2. ローカル放送 | 3. 双方向 | 4. 緊急特番 |
|---------|-----------|--------|---------|

問8 ニュース番組を作る時に、最初に行われることはどれですか。

- | | | | |
|---------|-------|-------|----------|
| 1. 編集会議 | 2. 放送 | 3. 取材 | 4. 映像の編集 |
|---------|-------|-------|----------|

問9 インターネットで見つけた情報を他の人に教えたり、広めたりするときに、最も気をつけるべきことは何ですか。

- | | | | |
|-----------------|-----------------------|-----------------|-----------------|
| 1. その情報が面白いかどうか | 2. その情報を知っている人が多いかどうか | 3. その情報が正しいかどうか | 4. その情報が新しいかどうか |
|-----------------|-----------------------|-----------------|-----------------|

問10 インターネットを使って自分の意見を世界中の人に向けて発信することの大きな強みは何ですか。

- | | | | |
|-------------------------|----------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. だれでもテレビの番組を自由につくれること | 2. 必ず正しい情報だけが載っていること | 3. 世界中の人に自分の考えをすぐ伝えることができること | 4. インターネットを使うための費用が完全にかからないこと |
|-------------------------|----------------------|------------------------------|-------------------------------|

問11 大きな地震や台風などの災害が起きたとき、地域の人にすばやく情報を伝えるために、新聞社が発行する特別な新聞を何と呼びますか。

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 週刊誌 | 2. 夕刊 | 3. 号外 | 4. 付録 |
|--------|-------|-------|-------|

問12 ニュース番組の制作過程において、「編集会議」ではどのようなことが行われますか。

- | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------|
| 1. 番組に出演する人のメイクや衣装を整える | 2. 現場へ行って出来事の様子を撮影する | 3. どのニュースを番組で取り上げるかを話し合う | 4. 撮影した映像をテレビで流す準備をする |
|------------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------|

問13 災害の情報を集めるときに、最も大切にすべき態度はどれですか。

- | | | | |
|--------------------|-----------------|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 一番早く流れた情報だけを信じる | 2. テレビの情報だけを信じる | 3. 一つの情報だけでなく、いくつかの情報調べてから判断する | 4. 近所の人が言っていたことをそのまま信じる |
|--------------------|-----------------|--------------------------------|-------------------------|

問14 テレビ、新聞、インターネットなどのメディアは、なぜいろいろな種類があるのでしょうか。その理由として最も適切なものを選びましょう。

- | | | | |
|---------------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 1. インターネットがあれば他のものは必要ないから | 2. メディアをたくさん作ると国が豊かになるから | 3. どれを使っても同じ情報を得られるから | 4. 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため |
|---------------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------------|

問15 インターネットで情報を発信するときに、特に気をつけるべきことは何ですか。

- | | | | |
|------------------------|------------------------|---------------------|--------------------|
| 1. 一度出した情報は消すのがむずかしいこと | 2. インターネットでは買い物ができないこと | 3. 情報のやり取りに時間がかかること | 4. 世界中の人と交流ができないこと |
|------------------------|------------------------|---------------------|--------------------|

問16 インターネットを使うことで生活はとてとても便利になりました。インターネットの大きな利点として、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|-----------------------|----------------------|------------------|---------------------|
| 1. 一度出した情報をいつでも完全に消せる | 2. インターネットの情報はすべて正しい | 3. 家から買い物をするができる | 4. 見知らぬ人とは絶対につながらない |
|-----------------------|----------------------|------------------|---------------------|

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 4 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること	インターネットは多くの人がつながる場所であり、自分が何気なく投稿した言葉が、誰かを深く傷つけてしまったり、大きな誤解を生んだりすることがあります。小学生であっても、発信した内容に対して「自分の言葉に責任を持つ」という自覚を持つことが、情報社会で生きるために欠かせません。
問2	答え 3 コマーシャル	コマーシャルは、商品やサービスを多くの人に知ってもらうための宣伝映像のことです。テレビ局はこのコマーシャルを放送することで得られる費用を使って、番組を制作・放送しています。
問3	答え 4 緊急特番	災害などの緊急時には、視聴者にいち早く正確な情報を届けることが最優先されます。そのため、予定していた番組を変更し、緊急特番として情報を伝えます。
問4	答え 4 メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから	メディアにはそれぞれ「映像で伝えるのが得意」「紙でじっくり読める」「リアルタイムで流せる」といった異なる特性があります。一つのメディアだけですべてを知ることは難しいため、目的に応じてメディアを選んで使うことが大切です。
問5	答え 3 名前や住所などの個人情報を載せないこと	インターネットに投稿した内容は世界中の誰でも見ることができ、自分の住んでいる場所や名前などの「個人情報」が流出すると、思わぬ犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性があります。まずは自分の身を守るためのルールを意識することが大切です。
問6	答え 4 地域の細かい情報を集めて伝えるため	遠く離れた東京のテレビ局だけでは、被災地の細かい状況を把握することが難しい場合があります。地域に根ざしたローカル局が連携し、現場の正確な情報を伝えることで、より早く地域の安全を守る情報が届けられます。
問7	答え 3 双方向	デジタル放送は情報を送るだけでなく、受け取る側からも情報を送り返すことができるため、このような名前と呼ばれています。これにより、視聴者は番組制作に参加できるようになりました。
問8	答え 1 編集会議	ニュース番組作りは、まず「編集会議」から始まります。この会議で、その日にどのようなニュースを伝えるか、どこに取材に行くかなどの計画を話し合って決めます。その後、取材、映像の編集、リハーサルなどを経て放送されます。
問9	答え 3 その情報が正しいかどうか	インターネット上には、間違った情報や、誰かを傷つけるような情報が混ざっていることがあります。情報の信頼性を確認せずに不用意に拡散してしまうと、社会に大きな影響を与えたり、トラブルの原因になったりするため、必ず確かめることが大切です。
問10	答え 3 世界中の人に自分の考えをすぐ伝えることができること	インターネットは、遠くにいる人や世界中の人に対して、自分の考えや意見を瞬時に（すぐに）発信できるという大きな強み（特性）があります。ただし、だれでも発信できるため、インターネット上のすべての情報が正しいとは限らないことや、使うためにはパソコンやスマートフォン、通信の契約などが必要なことにも注意しましょう。
問11	答え 3 号外	大きなニュースや災害が発生した際、すぐに情報を届けるために臨時に発行される新聞を「号外」と呼びます。地域の人々に大切な情報をいち早く伝えるための重要な手段です。
問12	答え 3 どのニュースを番組で取り上げるかを話し合う	編集会議は、取材で得た多くの情報の中から、今、視聴者に伝えるべき大切な内容を選ぶために行われます。この会議で決まった内容をもとに、映像の編集が進められます。
問13	答え 3 一つの情報だけでなく、いくつかの情報を調べてから判断する	メディアから流れる情報は、必ずしもすべてが正確とは限りません。間違った情報にまどわされないためには、一つの情報源だけでなく、複数の情報を確かめてから、何が正しいのかを自分で判断することがとても重要です。
問14	答え 4 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため	メディアにはそれぞれ特徴があります。例えば、速報性を重視するインターネットや、動画と音で詳しく伝えるテレビ、じっくり読める新聞など、届けたい情報の内容や目的に合わせて最適なものを選ぶことが大切です。
問15	答え 1 一度出した情報は消すのがむずかしいこと	一度インターネット上に文章や写真を公開すると、誰かがその情報をコピーしたり保存したりするため、あとから完全に消すことはとても困難です。そのため、情報を発信するときは、誰かを傷つけるような内容ではないか、後で困るようなことはないか、よく考えてから操作することが大切です。
問16	答え 3 家から買い物をするができる	インターネットが普及したことで、お店に行かなくても自宅から買い物ができたり、世界中の人とすぐにメッセージのやり取りができたりと、生活がとても便利になりました。一方で、情報が広がる速さは非常に速いですが、間違った情報が混ざっていることもあるため、注意して利用する必要があります。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 編集会議	ニュース番組作りは、まず「編集会議」から始まります。この会議で、その日にどのようなニュースを伝えるか、どこに取材に行くかなどの計画を話し合って決めます。その後、取材、映像の編集、リハーサルなどを経て放送されます。
問2	答え 2 メディア	メディアとは、情報を受け手であるわたしたちに伝えるための手段や道具のことです。新聞やラジオ、テレビ、インターネットなどもすべてこのメディアに含まれます。
問3	答え 2 デジタル放送	現代のテレビ放送は、デジタル技術を使うことで、より多くの情報を素早く正確に届けられることができるデジタル放送が主流になっています。これによって、きれいな映像や音声を遠くまで送ることが可能になりました。
問4	答え 2 ルールを確認し、自分だけで判断できないときは大人に相談する	インターネット上の音楽や画像には、それを作った人の権利（著作権）がある場合があります。勝手に使うとトラブルになる可能性があるため、まずは正しいルールを確認し、迷ったり判断に困ったりしたときは、必ず周りの大人に相談することが大切です。
問5	答え 3 その情報が正しいかどうか	インターネット上には、間違った情報や、誰かを傷つけるような情報が混ざっていることがあります。情報の信頼性を確認せずに不用意に拡散してしまうと、社会に大きな影響を与えたり、トラブルの原因になったりするため、必ず確かめることが大切です。
問6	答え 3 どのニュースを番組で取り上げるかを話し合う	編集会議は、取材で得た多くの情報の中から、今、視聴者に伝えるべき大切な内容を選ぶために行われます。この会議で決まった内容をもとに、映像の編集が進められます。
問7	答え 2 ラジオ	災害時には、電気や通信が止まってしまうことがあります。そのような状況でも、電池で動くラジオは情報を届けるための非常に重要な手段となります。被災地では、臨時のラジオ局が作られて地域に特化した情報を放送することもあります。
問8	答え 4 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること	インターネットは多くの人がつながる場所であり、自分が何気なく投稿した言葉が、誰かを深く傷つけてしまったり、大きな誤解を生んだりすることがあります。小学生であっても、発信した内容に対して「自分の言葉に責任を持つ」という自覚を持つことが、情報社会で生きるために欠かせません。
問9	答え 4 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため	メディアにはそれぞれ特徴があります。例えば、速報性を重視するインターネットや、動画と音で詳しく伝えるテレビ、じっくり読める新聞など、届けたい情報の内容や目的に合わせて最適なものを選ぶことが大切です。
問10	答え 3 コマーシャル	コマーシャルは、商品やサービスを多くの人に知ってもらうための宣伝映像のことです。テレビ局はこのコマーシャルを放送することで得られる費用を使って、番組を制作・放送しています。
問11	答え 4 緊急特番	災害などの緊急時には、視聴者にいち早く正確な情報を届けることが最優先されます。そのため、予定していた番組を変更し、緊急特番として情報を伝えます。
問12	答え 3 世界中の人に自分の考えをすぐ伝えることができること	インターネットは、遠くにいる人や世界中の人に対して、自分の考えや意見を瞬時に（すぐに）発信できるという大きな強み（特性）があります。ただし、だれでも発信できるため、インターネット上のすべての情報が正しいとは限らないことや、使うためにはパソコンやスマートフォン、通信の契約などが必要なことにも注意しましょう。
問13	答え 2 番組編成責任者	番組編成責任者は、たくさんの人がテレビを見る時間帯に合わせて、どのような順番で番組を放送するかを決定する大切な役割です。カメラマンは映像を撮る人、記者は情報を集める人、アナウンサーはニュースを伝える人と、それぞれ専門の役割分担があります。
問14	答え 4 地域の細かい情報を集めて伝えるため	遠く離れた東京のテレビ局だけでは、被災地の細かい状況を把握することが難しい場合があります。地域に根ざしたローカル局が連携し、現場の正確な情報を伝えることで、より早く地域の安全を守る情報が届けられます。
問15	答え 1 一度出した情報は消すのがむずかしいこと	一度インターネット上に文章や写真を公開すると、誰かがその情報をコピーしたり保存したりするため、あとから完全に消すことはとても困難です。そのため、情報を発信するときは、誰かを傷つけるような内容ではないか、後で困るようなことはないか、よく考えてから操作することが大切です。
問16	答え 3 双方向	デジタル放送は情報を送るだけでなく、受け取る側からも情報を送り返すことができるため、このような名前で呼ばれています。これにより、視聴者は番組作りに参加できるようになりました。

問1 デジタル放送の大きな特徴として、視聴者がテレビ番組に対してクイズの答えを送ったり、意見を送ったりすることができる仕組みを何といいますか。

1. 一方通行 2. ローカル放送 3. 双方向 4. 緊急特番

問2 テレビや新聞、インターネットなど、いろいろなメディアを使い分けることが大切な理由として、正しいものはどれですか。

1. テレビや新聞を使うことは、もう時代遅れだから 2. どれか一つのメディアだけで、世の中のすべてのことがわかるから 3. すべてのメディアは、インターネットがつながっていないと使えないから 4. メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから

問3 インターネットでの情報発信において、私たちが「責任を持つ」とはどのようなことですか。

1. たくさんの人が見ているから、自分の意見を無理やり押し付けること 2. 友達が書いた内容を、勝手に書き直して投稿すること 3. インターネットで調べたことは、すべて正しい情報だと信じること 4. 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること

問4 ニュース番組を作る仕事の中で、実際に現場へ出かけて事件や事故の様子を取材し、情報を集める役割はどれですか。

1. アナウンサー 2. 番組編成責任者 3. 記者 4. 映像の編集責任者

問5 大きな災害が発生したとき、テレビ局は通常の番組を切り替えて、命を守るために重要な情報を伝える番組を放送します。これを何といいますか。

1. 教養番組 2. バラエティ番組 3. ドキュメンタリー番組 4. 緊急特番

問6 宇宙にある機械を使って電波を送り、山の中や遠くの島など広い範囲に一度に情報を届ける放送を何といいますか。

1. 地上波放送 2. インターネット放送 3. 衛星放送 4. デジタル放送

問7 インターネットで情報を発信するときに、特に気をつけるべきことは何ですか。

1. 一度出した情報は消すのがむずかしいこと 2. インターネットでは買い物ができないこと 3. 情報のやり取りに時間がかかること 4. 世界中の人と交流ができないこと

問8 インターネットで見つけた情報を他の人に教えたり、広めたりするときに、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. その情報が面白いかどうか 2. その情報を知っている人が多いかどうか 3. その情報が正しいかどうか 4. その情報が新しいかどうか

問9 映像がなく音声だけで情報を伝えるため、料理や運転など、ほかの作業をしながらでも耳から情報を得やすいメディアは何ですか。

1. 雑誌 2. 新聞 3. ラジオ 4. テレビ

問10 災害の情報を集めるときに、最も大切にすべき態度はどれですか。

1. 一番早く流れた情報だけを信じる 2. テレビの情報だけを信じる 3. 一つの情報だけでなく、いくつかの情報も調べてから判断する 4. 近所の人が言っていたことをそのまま信じる

問11 インターネットを使って自分の考えや写真などを公開するとき、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. 夜遅い時間に投稿すること 2. できるだけ多くの人に反応をもらうこと 3. 名前や住所などの個人情報を載せないこと 4. できるだけ長い文章を投稿すること

問12 インターネットを使って調べ学習をするとき、一番大切なことは何ですか。

1. 一つのホームページだけを見てまとめる 2. できるだけたくさんの情報を、確認せずにコピーする 3. 最初に出てきた検索結果をそのまま書く 4. 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する

問13 ニュース番組の制作過程において、「編集会議」ではどのようなことが行われますか。

1. 番組に出演する人のメイクや衣装を整える 2. 現場へ行って出来事の様子を撮影する 3. どのニュースを番組で取り上げるかを話し合う 4. 撮影した映像をテレビで流す準備をする

問14 なぜ、ニュース番組などの情報は、一つだけでなく複数の新聞やテレビ局のものを見る必要があるのでしょうか。

1. すべてのニュースは必ず誰かによって作られているから 2. 発信元によって内容が異なることがあるから 3. テレビ局や新聞社の数が多いほうが楽しいから 4. 一つのニュースだけでは内容が短すぎて分からないから

問15 ニュースや天気予報など、いろいろな情報をわたしたちに届けるための手段を何といいますか。

1. プログラム 2. メディア 3. デジタル機器 4. ネットワーク

問16 テレビ番組を作るとき、視聴者が見やすい時間帯を考えたり、どのような内容の番組を流すかを決めたりする仕事をする人はだれですか。

1. アナウンサー 2. 番組編成責任者 3. カメラマン 4. 記者

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 双方向	デジタル放送は情報を送るだけでなく、受け取る側からも情報を送り返すことができるため、このような名前では呼ばれています。これにより、視聴者は番組作りに参加できるようになりました。
問2	答え 4 メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから	メディアにはそれぞれ「映像で伝えるのが得意」「紙でじっくり読める」「リアルタイムで流せる」といった異なる特性があります。一つのメディアだけですべてを知ることは難しいため、目的に応じてメディアを選んで使うことが大切です。
問3	答え 4 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること	インターネットは多くの人がつながる場所であり、自分が何気なく投稿した言葉が、誰かを深く傷つけてしまったり、大きな誤解を生んだりすることがあります。小学生であっても、発信した内容に対して「自分の言葉に責任を持つ」という自覚を持つことが、情報社会で生きるために欠かせません。
問4	答え 3 記者	記者は現場へ行って、何が起きているのかを調べたり、関係者に話を聞いたりしてニュースの材料を集めるのが主な役割です。アナウンサーはスタジオで情報を読み上げ、番組編成責任者は番組の組み立てを考え、編集責任者は映像をつなぎ合わせる仕事を担当しています。
問5	答え 4 緊急特番	災害などの緊急時には、視聴者にいち早く正確な情報を届けることが最優先されます。そのため、予定していた番組を変更し、緊急特番として情報を伝えます。
問6	答え 3 衛星放送	宇宙にある人工衛星（じんこうえいせい）を使って電波を送る放送を「衛星放送」といいます。この方法を使うと、山の中や遠くの島など、ふつうの電波が届きにくい場所にも、一度に情報を届けることができます。
問7	答え 1 一度出した情報は消すのがむずかしいこと	一度インターネット上に文章や写真を公開すると、誰かがその情報をコピーしたり保存したりするため、あとから完全に消すことはとても困難です。そのため、情報を発信するときは、誰かを傷つけるような内容ではないか、後で困るようなことはないか、よく考えてから操作することが大切です。
問8	答え 3 その情報が正しいかどうか	インターネット上には、間違った情報や、誰かを傷つけるような情報が混ざっていることがあります。情報の信頼性を確認せずに不用意に拡散してしまうと、社会に大きな影響を与えたり、トラブルの原因になったりするため、必ず確かめることが大切です。
問9	答え 3 ラジオ	ラジオは音声だけで情報を伝えるメディアです。映像がないため目を使う必要がなく、料理や運転などの作業をしながらでも、耳から情報を得ることができるという特徴があります。
問10	答え 3 一つの情報だけでなく、いくつかの情報を調べてから判断する	メディアから流れる情報は、必ずしもすべてが正確とは限りません。間違った情報にまどわされないためには、一つの情報源だけでなく、複数の情報を確かめてから、何が正しいのかを自分で判断することがとても重要です。
問11	答え 3 名前や住所などの個人情報を載せないこと	インターネットに投稿した内容は世界中の誰でも見ることができるため、自分の住んでいる場所や名前などの「個人情報」が流出すると、思わぬ犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性があります。まずは自分の身を守るためのルールを意識することが大切です。
問12	答え 4 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する	インターネット上には、間違いや古い情報が含まれていることもあります。そのため、役所や公的機関が出しているページなど、情報の出所がはっきりしていて信頼できるものかどうかを確認することが、正しい情報を集めるための基本となります。
問13	答え 3 どのニュースを番組で取り上げるかを話し合う	編集会議は、取材で得た多くの情報の中から、今、視聴者に伝えるべき大切な内容を選ぶために行われます。この会議で決まった内容をもとに、映像の編集が進められます。
問14	答え 2 発信元によって内容が異なることがあるから	ニュースの発信元である新聞社やテレビ局によって、取り上げる内容や視点が異なることがあります。そのため、一つの情報をうのみにせず、いくつかの情報を比べながら冷静に判断することが、情報の正確さを見極めるために必要となります。
問15	答え 2 メディア	メディアとは、情報を受け手であるわたしたちに伝えるための手段や道具のことです。新聞やラジオ、テレビ、インターネットなどもすべてこのメディアに含まれます。
問16	答え 2 番組編成責任者	番組編成責任者は、たくさんの人がテレビを見る時間帯に合わせて、どのような順番で番組を放送するかを決定する大切な役割です。カメラマンは映像を撮る人、記者は情報を集める人、アナウンサーはニュースを伝える人と、それぞれ専門の役割分担があります。